

議事録

会議名	令和6年度 第3回運営推進会議																																																																					
開催日	令和6年9月25日																																																																					
開催時間	9:30～11:00																																																																					
開催場所	西京ふれあい地域福祉センター 2階 地域交流室																																																																					
出席者 運営推進委員	木村 厚様 (梶原学区社会福祉協議会 会長) 棚橋 和代様 (梶原学区民生児童委員協議会 会長) 野原 孝彦様 (西京区社会福祉協議会 事務局長)																																																																					
入居者様代表	A様 (小規模多機能かたぎはら)																																																																					
法人代表	齋藤 忠彦 (施設福祉推進室 担当室長)																																																																					
職員	柿迫 稔夫 (小規模多機能かたぎはら・グループホームかたぎはら施設長) 岩崎 由香里 (小規模多機能かたぎはら・グループホームかたぎはら副施設長) 山口 由美 (かたぎはらケアプランセンター管理者)																																																																					
議題 利用状況報告	<p>利用状況報告 R6.8月末現在</p> <p>【小規模多機能かたぎはら】</p> <p>7月実績 登録24名 実利用23名</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <th>介護度</th> <th>申請中</th> <th>介護1</th> <th>介護2</th> <th>介護3</th> <th>介護4</th> <th>介護5</th> </tr> <tr> <td>男性</td> <td>0名</td> <td>3名</td> <td>1名</td> <td>2名</td> <td>1名</td> <td>1名</td> </tr> <tr> <td>女性</td> <td>0名</td> <td>4名</td> <td>6名</td> <td>3名</td> <td>2名</td> <td>0名</td> </tr> </table> <p>利用回数</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td>訪問 657回</td> <td>通い:延べ 336回</td> <td>泊り:延べ 49回</td> </tr> </table> <p>8月実績 登録 25名 実利用24名(入院1)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <th>介護度</th> <th>申請中</th> <th>介護1</th> <th>介護2</th> <th>介護3</th> <th>介護4</th> <th>介護5</th> </tr> <tr> <td>男性</td> <td>0名</td> <td>2名</td> <td>1名</td> <td>3名</td> <td>1名</td> <td>1名</td> </tr> <tr> <td>女性</td> <td>0名</td> <td>5名</td> <td>6名</td> <td>3名</td> <td>2名</td> <td>0名</td> </tr> </table> <p>利用回数</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td>訪問:延べ 641回</td> <td>通い:延べ 312</td> <td>泊り:延べ 45回</td> </tr> </table> <p>連泊者 0名 過少サービス(週4回未満の利用者) なし</p> <p>利用者の問い合わせが多くなったこと、宿泊のニーズが減少していることをお伝えする。</p> <p>【グループホームかたぎはら】 R6.9月1日現在</p> <p>入居者数 18名(男性1名・女性17名)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <th>介護度</th> <th>要支援2</th> <th>要介護1</th> <th>要介護2</th> <th>要介護3</th> <th>要介護4</th> <th>要介護5</th> </tr> <tr> <td>男性</td> <td>0名</td> <td>0名</td> <td>0名</td> <td>0名</td> <td>1名</td> <td>0名</td> </tr> <tr> <td>女性</td> <td>0名</td> <td>3名</td> <td>4名</td> <td>7名</td> <td>4名</td> <td>0名</td> </tr> </table>	介護度	申請中	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	男性	0名	3名	1名	2名	1名	1名	女性	0名	4名	6名	3名	2名	0名	訪問 657回	通い:延べ 336回	泊り:延べ 49回	介護度	申請中	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	男性	0名	2名	1名	3名	1名	1名	女性	0名	5名	6名	3名	2名	0名	訪問:延べ 641回	通い:延べ 312	泊り:延べ 45回	介護度	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	男性	0名	0名	0名	0名	1名	0名	女性	0名	3名	4名	7名	4名	0名
介護度	申請中	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5																																																																
男性	0名	3名	1名	2名	1名	1名																																																																
女性	0名	4名	6名	3名	2名	0名																																																																
訪問 657回	通い:延べ 336回	泊り:延べ 49回																																																																				
介護度	申請中	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5																																																																
男性	0名	2名	1名	3名	1名	1名																																																																
女性	0名	5名	6名	3名	2名	0名																																																																
訪問:延べ 641回	通い:延べ 312	泊り:延べ 45回																																																																				
介護度	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5																																																																
男性	0名	0名	0名	0名	1名	0名																																																																
女性	0名	3名	4名	7名	4名	0名																																																																

9/24看取りの利用者がお亡くなりになったこと、身寄りがなく後見人が今後の対応をしてくれる旨お伝えする。

→後見人が選出されているのは何名か確認される。

今回のケースを含め2名とお伝えする。

→後見人制度について質問がある

個々のケースにより弁護士や司法書士など違いがあることなど説明する

→主治医についての質問がある

協力医療機関は契約先があるが、なにかあれば必ず入院できる、診断してもらえると

いう訳ではない。主治医については、利用者によって違う場合があり、自由である。

ただ、看取りを考えると、対応できる医師が決まってくる(休日夜間の往診や連絡対応等)

とお伝えする。

活動報告

活動報告 R6.7-8月 別紙参照(広報誌参照)

【小規模】

- ① 祇園祭ドライブ
- ② 誕生日会
- ③ ホップ収穫祭
- ④ 夕涼み会(地域交流)
- ⑤ 夏祭り
- ⑥ 地藏盆(地域交流)
- ⑦ BCP訓練

【GH】

- ① 祇園祭ドライブ
- ② ほんわか広場(公園体操)
- ③ 納涼会
- ④ 夕涼み会(地域交流)
- ⑤ シオンカフェ
- ⑥ 地藏盆(地域交流)
- ⑦ BCP訓練

広報誌等で説明させていただいた。

BCP訓練の内容について質問があった。

→今回は土砂災害を想定した垂直避難訓練、災害時の調理訓練、夜間には研修の振り返りと今後の災害対策について研修を行った。

備蓄はどの程度あるのか、食事は職員が作っているのか質問があった。

→基本は3日分用意している。(ごはんや、パンなど数種)

朝、昼は職員が献立を考えてつくっている。夜はクックチルを利用。ごはんとお汁は作る。

火災等の避難訓練についても質問があった。

→近隣に訓練案内のチラシをまいたりするが、実際は地域の方々と一緒に訓練したことはない。消防署の協力のみ。

事故報告

地域の民生委員など、タイミングがあれば見学や協力してみたいとご意見をいただいた
→ぜひ検討させてもらい合同でやってみたいとお話しさせてもらった。

事故・ヒヤリ・苦情報告

【小規模多機能かたぎはら】

	事故	ヒヤリ	苦情
7月	4件	3件	1件
8月	7件	5件	0件

【事故】 転倒1件 物品関係4件 服薬漏れ2件 負傷1件 記名間違い1件 誤飲1件 車両事故1件

7、8月度における事故発生件数は計11件でした。抜粋し報告します。

施設内やご利用者様の物品の所在が分からなくなる事例が返却漏れと紛失合わせて4件ありました。職員間で速やかに所在不明の物については情報共有するように再徹底します。また、タオルや肌着などの他者や施設の物と混在しやすい物品については、ご本人や家人様に記名の許可をいただいたり、広報誌にも記名の依頼の記載をおこなっています。

服薬漏れのうち1件については、内服薬を確認していた職員が通所利用者の連絡帳を確認し錠剤から貼付薬へと変更されていたことを発見したケースです。本氏に限らず薬剤情報の変更がある利用者様については、遂行表・手順書への反映やミーティングの時間を用いて情報の共有や周知の徹底をおこなっています。

誤飲については口腔ケア時に起きたケースです。普段より自身で義歯を洗浄されたあとに義歯洗浄剤を使用されるが、職員が確認すると本氏より服用したと返答があり誤飲が確認されました。普段より自身に任せていたこともあり、対策として義歯洗浄剤は職員が投入、洗浄後に居室洗面所に返却する対策を講じています。

【ヒヤリ】 物品関係4件 誤食1件 離設1件 返却漏れ2件

7、8月度におけるヒヤリハット報告件数は計8件でした。抜粋し報告します。

物品の紛失に繋がりがけたケースは、訪問した職員が通常置かれている場所に自宅の鍵が無いことに気付き、通い利用時の連絡袋内より発見しました。職員の勤務体制の都合で訪問する機会が少ないこと、支援の間隔が開くことで内容が変わっている事もあるので、当該利用者様に限らず支援に入る際は他職員への確認や手順書の再確認を行う事としています。

事故報告の件でも挙げられた物品の紛失に繋がりがけたケースについてヒヤリハットの報告では、施設内で管理するものと送り時に返却するものが職員間において認識のずれがあることが数件あり、ケース会議などの場において改めて確認する策を講じています。また、自身では返却か預かりか不明な物品においては他職員同士での徹底によりそのままにしないことを徹底しています。

【苦情】 送迎車駐車場所に関する苦情1件

利用者様宅の近隣住民より、車の駐車場所について苦情がありました。
支援内容によって長時間停車する際の停車については安全や交通事情に配慮した適切な位置への駐車が求められます。駐車場がある自宅については家人様への確認のあとに駐車させていただくか、運転職員との情報共有によって適した駐車場所の検討を都度おこなっています。また、集合住宅やマンション内に駐車する必要がある利用者様宅には許可証の携帯や駐車位置の確認を適宜実施しています。

【グループホームかたぎはら】

	事故	ヒヤリ	苦情
7月	10件	4件	0件
8月	8件	2件	0件

【事故】内出血7件 転倒6件 打撲2件 負傷1件 薬関連2件

7、8月における事故発生件数は計18件でした。抜粋して報告します。
事故の約半数は原因不明の内出血となっていますが、5、6月の発生件数と比較すると6件の減少となっています。内服薬の影響もありますが、同一のご入居者様での発生が多く、6月中旬頃よりベッド柵や椅子の手すり部にカバーで保護をする対策の効果もあり、発生件数の減少につながったと考えられます。

転倒6件の発生状況について、居室内3件、フロア3件となっています。原因のひとつとして、ADLの低下が顕著にみられている同一のご入居者様の転倒や尻もちが3件発生しています。また、別のケースでもご入居者様のADLに合わせた介助ができていなかったことによる事故も発生していることから、ご入居者様のADLに合わせた介助方法や居室環境整備についての見直し等を行いました。

負傷について、トイレ後の移乗介助時、右前腕部に表皮剥離しているのを発見したケース。直前にトイレ誘導を行っていたことから、移乗介助時に腕の位置確認が不十分であり負傷させてしまったものと推測されます。創部については、後日、主治医による往診でスキンステープラー3針の処置を受けています。この件については介助時の確認不足が要因であると考えられる為、改めて普段からの介助方法を見直すことについて、職員間で注意喚起をしています。

薬関連については、服薬時の確認不足により、落薬したと思われる錠剤を発見したケース、服薬拒否によりご入居者様が錠剤を水に入れ、溶けてしまった事で服薬ができなかったケースを事故として報告しています。

【ヒヤリ】離設リスク1件 転倒リスク2件 食事関連1件 薬管理2件

7、8月におけるヒヤリハット報告件数は計6件でした。抜粋して報告します。
離設リスクについて、家族、関係者と別室にて面会中、ご入居者様一人で部屋を退室されたケース。その後、他階の事業所に行かれた為、離設には至らなかったが玄関より出ていかれる可能性があった。面会に職員は同席していないため、ご入居者様のみでの退室時等は職員に声掛けしてもらおうよう、家族にも協力を依頼しています。

転倒リスクについて、1件は職員が他者対応中、歩行不安定なご入居者様がトイレに移動されていた際にバランスを崩しそうになっていたが、支えたことにより転倒には至らなかったケース。また、もう1件は移乗動作を見守りしているご入居者様について、起床後、整容や口腔ケアを居室でされていたが様子を見に行くと1人でベッドに移乗し、臥床されていたケース。どちらも早朝、夜勤帯での発生となっています。後者のケースについては、気分高揚時に「一人で出来る」と普段とは違う行動をされることが多い為、情報共有と気分高揚時の見守り強化をすることとしています。

薬管理については、内服薬の在庫確認が不十分であったことやセット漏れがあったことについて報告をあげ、注意喚起を行っています。

【苦情】0件

委員会活動

身体拘束適正化委員会

ワークショップ(身体拘束0に向けて)

事業所で取り組んでいる身体拘束0に向けての取り組みを説明

先日かたぎはらで、法人内デイサービス相談員に対して上記の研修を実施

その内容を説明する。同じような取り組みがこの運営推進会議で出来ないか検討話し合った。

委員の中からは、なかなか自分の問題としては捉えることは難しい等意見があり

次の機会に検討する事になった。

実母を100歳近くまで自宅で看ていたとか、病院に入院時は点滴を抜く為に拘束やミトンを利用する事があったなど、実体験でお話いただいた。

治療の場と生活の場の違いについての意見もあった。

虐待防止委員会

内部研修報告(虐待防止と権利擁護)

9/21日に実施した研修について報告する

その他

地域交流、内部研修等について別紙で説明させて頂いた(別紙参照)

- 1 龍淵寺プチ講座(報告)
- 2 看取り・意思決定支援:内部研修(報告)
- 3 ホップ収穫祭
- 4 夕涼み会(報告)
- 5 かたぎはら地藏盆(報告)※認サポ講座
- 6 BCP:内部研修(報告)
- 7 京都中央看護保健大学校講義(報告)※認サポ講座
- 8 異業種連会:シアーハピネス様(報告)
- 9 梶原学区健康すこやかサロン(報告)
- 10 認知症:内部研修(報告)

→ホップの活動について質問があった

実際に販売されたビール瓶をお見せして説明を行った

参加利用者からは「楽しかったです」との感想頂く

→中央看護学校とはどういつながりなのか質問があったので経緯を説明

→榎原学区すこやかサロンに出席されていたので感想を伺った